



株式会社丸菱電子 SDGs宣言



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

人間力を高め、成長できる職場づくり

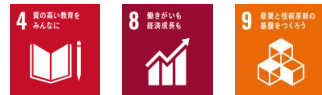
常識にとらわれず、感性を大事にする人材育成を行い、社員が魅力ある人間に成長できる企業を目指してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・公平性の高い人事評価システムの導入
- ・資格取得支援制度
- ・品質管理の向上を目的としたQMS委員会を活用した人材育成
- ・活性化を目的とした組織診断を活用したモチベーションの可視化

【2030年に向けた取り組み】

- ・継続的な組織診断で社内エンゲージメント向上を重視
- ・熱処理以外の資格取得も奨励し取得状況をHPで開示
- ・採用と育成のプログラムを構築し戦略的に人材を活用



信頼される技術の提供

“熱処理の先にある笑顔のために”、最新技術の積極的な導入により、付加価値の高い加工を提供してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・新型レーザー焼入れ設備の導入による高品質化、短納期の実現
- ・顧客と双方で可視化できる工程管理システムを導入し、製造工程のトレーサビリティを実施
- ・熱処理の前後工程を一貫して受発注できるECプラットフォーム『特殊工程.JP』を開発

【2030年に向けた取り組み】

- ・レーザー焼入れ設備の増台
- ・溶接や研磨等、産学連携で新たな技術開発に取り組む
- ・ハイブリッド型焼入れの開発



環境保全への取り組み

自社とパートナー企業から排出される温室効果ガス排出量を削減し、環境保全に取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・再生可能エネルギーの活用(太陽光発電)
- ・事務所、工場内照明のLED化
- ・使用電気状況を可視化するためのスマートクロックを設置

【2030年に向けた取り組み】

- ・レーザー焼入れ機の比率を高めて消費電力を削減
- ・排出するCO2を数値化し削減目標を設定
- ・設備単位での使用電力を測定し削減計画を立案



地域社会への貢献

当社を中心としたグループ企業全体で、地域活性化と持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・スローフード理念(※)の浸透
- ・地元食材・特産を活用した商品開発
- ・地元人材の積極的採用

【2030年に向けた取り組み】

- ・「食と鉄」を学ぶ地域職業体験の開催
- ・地域で親しまれてきた発酵食品文化を発信
- ・定期的な社内勉強会を通してコンプライアンスを徹底



※グループ企業の「有限会社たちばな」では、地元食材を使用した発酵食品を製造し、長岡の発酵食品文化を広めるとともに、“食”を通して持続可能な社会への貢献を目指しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。